

市民ワークショップの開催について

【市民意見を取り入れた、釧路駅周辺再整備方針・空間デザイン指針の検討】

1. 開催目的

市では、令和5年度より、「釧路駅周辺の再整備方針」を固めていくと共に、「釧路駅周辺の空間デザイン指針」の作成に向けた検討を開始するところであるが、釧路駅周辺（駅前広場）に関する市民の皆様の考え方やご意見をワークショップ形式で把握し、その方向性を共有することを目的とする。



- 今年度作成、公表を予定しているVR映像に反映
- 「釧路駅周辺の再整備方針」や「釧路駅周辺の空間デザイン指針」の検討に反映

2. 開催名称

市民の目線で語られる釧路駅周辺の再整備の姿は？
居心地が良く人々が集う空間デザインを考えるワークショップ

参加者募集や情報提供の際に「参加を呼び掛ける」姿勢が伝わり、市民の皆さんに「何をやるのか」がわかるような名称とする。

3. コンセプト

釧路駅周辺に賑わいを生み出すために、自分たちが訪れたい駅周辺の空間とはどのようなものか考えていただくと共に、他のグループの意見にも関心を持ちながら議論を進め、その方向性を共有する。
なお、20年～30年後の駅周辺の空間のあり方を議論していただくことから、若年層を中心としたメンバーとする。

4. 参加者

- 参加者については、市が特にご意見をお聞きしたい属性を市側で選択し、その属性の活動組織などに対して参加者の推薦を依頼する。
- 属性ごとにグループを組織し、1グループあたりの人数は4名程度とする。

ワークショップ グループ(案)

	グループ1	グループ2	グループ3	グループ4	グループ5	グループ6
属性	学 生	大 人	子を持つ親	商 業 者	観光人材	
属性(細分)	大学・高校	民間プレイヤー	転勤者	子育て世代	小商い業者	観光業に携わる人

5. 市民ワークショップのプログラム (案)

第1回プログラム 9月下旬(約2時間)

- ①開会／趣旨説明・・・10分
- ②インプット1 現状の釧路駅前と市の計画内容説明・・・15分
- ③ワーク1 釧路駅前のイメージは？・・・40分（うち発表10分）
- ④インプット2 人を中心とした他都市の駅前事例紹介・・・10分
- ⑤ワーク2 駅前でいつ、誰と、どのような活動がしたい？・・・40分（うち発表10分）
- ⑥次回お知らせ／閉会・・・5分



ご意見をもとに公共空間の検討案を作成（活動の様子を描く概要図を想定）

第2回プログラム 10月下旬(約2時間)

- ①開会／第1回振り返り・・・10分
- ②インプット 釧路駅周辺の再整備方針、公共空間の検討案の説明・・・15分
- ③ワーク 検討案に磨きをかけよう・・・90分
⇒6テーブルで意見交換
※ファシリテーターを固定し、時間になったら各グループのメンバーが別グループの席へ移動。違うグループの考え方を共有しながら意見交換ができ、新たなアイデアが生まれる可能性が広がる。
- ④次回お知らせ／閉会・・・5分



ご意見をもとに鳥観図（R4フォーラムで示した再整備イメージ）の修正案を作成

第3回プログラム 11月下旬(約1.5時間)

- ①開会／第2回振り返り・・・10分
- ②インプット 釧路駅周辺の再整備イメージ（鳥観図）の修正案の説明・・・20分
- ③ワーク 修正案に磨きをかけよう・・・50分
⇒全体で意見交換
- ④今後の展開等お知らせ／閉会・・・10分



ご意見をもとに「鳥観図修正VR」を作成し、フォーラムにて公表予定
「市民の目線で語られる釧路駅周辺の再整備の姿を示す」